

高度化システムCAD/CAMを 活用した造形技術の開発

大久保巧芸 株式会社

設備投資

事業者の概要

企業名	大久保巧芸 株式会社	業 種	家具・装備品製造業
代表者名	代表取締役 大久保 誠	T E L	096-356-3999
設 立	平成16年12月(創業昭和23年7月)	F A X	096-359-4188
住 所	熊本市北区大窪2丁目6-12	U R L	http://ookubokougei.jp/publics/index/2/
資 本 金	1,000万円	E - m a i l	ookubo-co@mms.bbiq.jp
従業員数	9人	担当者名	大久保 孝子

事業内容・経緯

当社は家具製作で約70年の歴史を持ち、店舗家具の受注製作を中心に業務を行っている。従業員の平均年齢が29歳と若い特徴があるが、勤続35年以上の職人を中心として、次世代に向けた革新的製品づくりを目指している。近年は全国展開の店舗からの受注が増え、デザイン性の高い製品が要求されることや、加工形状の複雑化・同一形状の複数依頼が増えてきている一方、家具製造業界の低迷期の中で新しい機械設備の導入や人員の確保ができず、今までの手作業ではこういった需要に対して繰り返しの多い作業に時間と労力が取られ、コスト面の負担が増すだけでなく本来の技能をうまく活用するような人員配置ができなくなっていた。さらに、3次元の曲面を含む形状についても外注先に頼むか受注を断らざるを得ない状況だった。これらの課題を解決するため、ものづくり補助金を活用して2次元加工と3次元加工を行うことができる機械「NCルーターCAD/CAM」を導入した。

事業の成果

今回導入した機械により、課題であった単純作業、繰り返し工程における手作業の割合を減らし、作業負担軽減や納期短縮などの効果を得ることができたほか、従業員のモチベーションアップにもつながっている。圧縮された時間や労力を利用して、仕上げや複雑な加工工程に人員を再配置し、品質やデザイン性を高めるために職人の育成を行っている。また、曲面加工もこれまで外注に頼っていたものを自社生産に切り替えることができるなどデザイン面での幅が広がった。また、デザイン業者から受け取ったデータからの加工が容易となり、加工図面作成の工程が短縮化、省力化されるだけでなく、設計変更などの要望にも迅速に対応できるようになった。さらに、これまではなかった木製のサインパネルや木製看板などアート性を生かした製作依頼も受けるようになるなど、付加価値のある製品で顧客満足度の向上および他社との差別化を図ることができた。

今後の展望

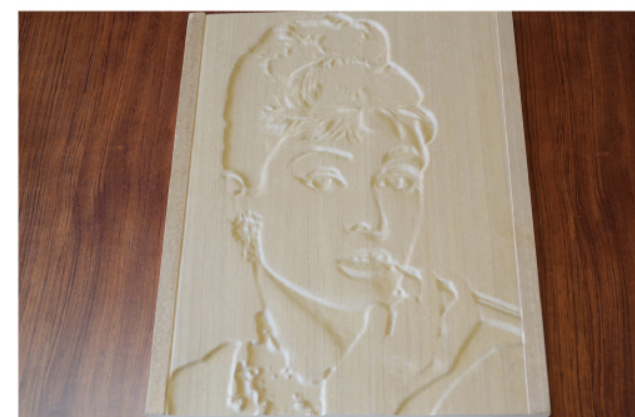
3次元加工は金属加工ではすでに普及している技術だが、木材加工では普及が遅れている。この技術を確立することができれば、県内でも新規性が高く、さらなる差別化につながれると思われる。今後の市場動向を考えて技術力アピールのために導入した加工機械を最大限活用するため、今後は高デザインの立体造形技術に対応するべく、3次元加工用のデータを作成する技術力・ノウハウを持つオペレータの育成を進め、加工可能な形状を増やすことを目指している。また、営業体制を内向きから外向きへと変えるべく、事務所をショールームとして利用し、立体造形機能で製作したアート彫刻を展示するなど、各ユーザー・取引業者・来客者に当社の技術紹介と提案を行えるようにしている。新旧の技術をうまく組み合わせることで、時代のニーズに対応し、高い満足度を得る技術・製品を発信していきたいとしている。



▲今回導入したNCルーターCAD/CAMの装置



▲立体曲面加工が可能となった



▲加工機を使って製作したアート彫刻



▲同社の製造工場。従業員の平均年齢は29歳